

2022年12月19日

中野市
株式会社ネクストフィールド
株式会社ヒューマンテクノロジーズ
NTT 東日本 長野支店

長野県中野市が市内の建設業・電設業向けに DX セミナーを開催

～市内建設業・電設業の DX 加速を実現する～

長野県中野市（市長：湯本 隆英、以下「中野市」）は、市内の建設業・電設業の経営効率化、生産性向上、競争力向上を目的に、中野市 DX 推進アドバイザー、株式会社ネクストフィールド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大堀 裕康、以下「ネクストフィールド」）、株式会社ヒューマンテクノロジーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：冢崎 晃一、以下「ヒューマンテクノロジーズ」）、東日本電信電話株式会社 長野支店（支店長 茂谷 浩子、以下「NTT 東日本」）との連携により、2022年12月6日に「経営効率化・法規制対応を実現する市内建設業・電設業の皆様向け DX セミナー」を開催しました。

1. 背景・目的

日本の少子高齢化や人口減少が加速するなか、特に建設業・電設業は、高齢化を背景に就労者数の減少が加速しているのに加え、2024年の働き方関連法の改正を見据え、労務管理のデジタル化をはじめとした更なる経営の効率化、生産性向上を牽引するデジタル人材の育成が求められています。こういった背景を踏まえ、今回、中野市 DX 推進アドバイザーおよび協力事業者による DX 事例の紹介と展示機器のデモンストレーションを実施しました。（市内20社が参加）

2. 「建設業・電設業向けに DX セミナー」実施内容

（1）講演

- ①「企業における DX 推進」（中野市 DX 推進アドバイザー 新村 晋 氏）
- ②「建設業、電設業の DX を加速させる」（ネクストフィールド 取締役 科部 元浩 氏）
- ③「KING OF TIME for おまかせはたラクサポートを活用した建設業における労務管理と生産性向上」（ヒューマンテクノロジーズ 松本 洋太 氏）

（2）DX ソリューションのデモ環境を展示

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| ①オンラインストレージ | 「ワークストレージ」 |
| ②勤怠管理 | 「KING OF TIME for おまかせはたラクサポート」 |
| ③クラウド型カメラ | 「ギガらくカメラ」 |

- | | |
|------------|---------------|
| ④グループ通話 | 「バディコム」 |
| ⑤多機能ハンズフリー | 「e-Sense」 |
| ⑥ビジネスチャット | 「LINE WORKS」 |
| ⑦ドローン | 「ドローンによる橋梁点検」 |

3. 今後の展望

中野市は、行政や市民サービスの DX 推進に加えて、市内企業の更なる経営効率化、生産性向上、競争力強化に向けて、市内企業における ICT を活用した DX 化を推進します。

ネクストフィールドおよびヒューマンテクノロジーズ、NTT 東日本は、中野市内の企業をはじめ、地域の企業のお客様の課題に寄り添い、ICT を活用した DX 化による経営効率化、生産性向上、競争力強化に貢献したいと考えています。

<本件に関するお問い合わせ先>

- ・中野市 総務部 企画財政課 管財係
電話：0269-22-2111
- ・株式会社ネクストフィールド 経営企画部 田口
電話：080-2575-5439
- ・株式会社ヒューマンテクノロジーズ
販売パートナーセールス 松本
電話：03-4570-8553
- ・NTT 東日本 長野支店 総務・広報担当 山口・小林
電話：026-225-2037

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

【別紙】

1. 中野市 竹内副市長より開会挨拶



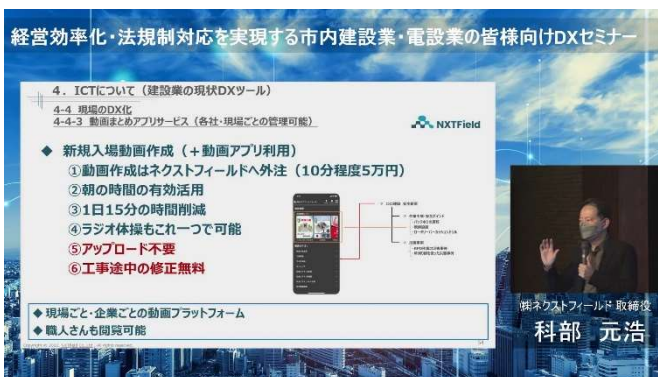
竹内副市長からは、お忙しい中お集まりいただいた建設業・電設業の皆様への感謝と、中野市におけるDX推進の取り組みである「電子契約」のご紹介や、デジタル社会の実現に向けたご協力をお願いをさせていただきました。

2. 講演①「企業におけるDX推進」(中野市DX推進アドバイザー 新村 晋氏)



新村氏からは、DXとは何か、企業のDX取り組み状況、取り組むにあたっての心構えなどをお話いただきました。

3. 講演②「建設業、電設業のDXを加速させる」(ネクストフィールド 取締役 科部 元浩氏)



建設業界に長く携わっている科部氏からは、取締役を務める株式会社ネクストフィールド社の成り立ち、なぜDXが必要か、建設産業における課題やイノベーション(変革)の重要性、建設業に役立つICT/DXツールや業界における成功事例などのご紹介をいただきました。

4. 講演③「KING OF TIME for おまかせ はたラクサポートを活用した建設業における労務管理と生産性向上」(ヒューマンテクノロジーズ 松本 洋太 氏)

経営効率化・法規制対応を実現する市内建設業・電設業の皆様向けDXセミナー

建設業の36協定について

	2023年まで	2024年以降
年間上限時間	上限規制なし →	720時間以内
1ヵ月上限時間	上限規制なし →	45時間
特別条項 (時間外+休日)	上限規制なし →	単月上限100時間未満 2~6ヵ月平均80時間以内
例外規定	— →	災害時の復旧 復興事業は対象外
罰則	なし →	6ヵ月以下の懲役又は 30万円以下の罰金

株式会社ヒューマンテクノロジーズ
松本 洋太

松本氏からは、昨今の労働関連法の改正情報や建設業における36協定、クラウド型勤怠管理システム「KING OF TIME for おまかせはたラクサポート」のご紹介をいただきました。

5. DXソリューションのデモ展示



講演後、DXソリューション展示に多くの方にお集まりいただきました。実際に触っていただくことで、より身近にデジタル技術を体感して頂きました。



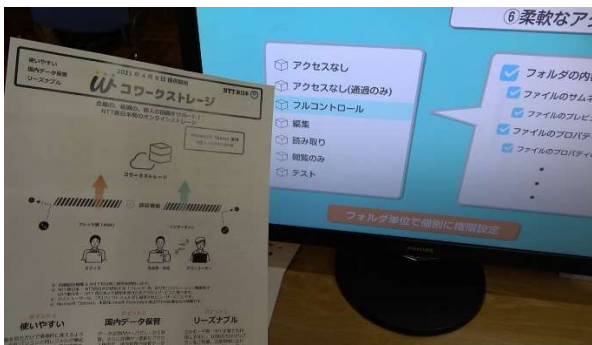
多機能ハンズフリーシステム「e-Sense」のデモ。ウェアラブルでレコーダーの機能もあり、現場と事務所をリアルタイム映像で共有可能(ネクストフィールド)



LTE搭載の可搬型カメラ「ギガらくカメラ」。ボタンを押すだけでリアルタイム通話でき、映像も自動保存することが可能(NTT 東日本)



設備や建物の外観検査などに活用可能な4Kカメラ搭載ドローン。橋梁設備の点検などに活用している(NTT 東日本)



オンラインストレージ「ワークストレージ」。国内にサーバを保有し、部署ごとのアクセス制御や回線認証で高セキュリティを実現（NTT 東日本）



外出先でも出退勤が可能な KING OF TIME。国内 43,000 社・25 万人以上の利用実績がある国内シェア No.1（※富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2022 年版」勤怠管理 SaaS 市場 利用 ID 数）のクラウド型勤怠管理サービス（ヒューマンテクノロジーズ）